



経済教育ネットワーク

Network for Economic Education



## 大阪部会(第 70 回)

日時: 2020年 7月 18日(土) 15:00 - 17:10

場所: ネット会議

参加者: 篠原代表を含め13名

### 【内容要旨】

1. まず松井克行氏(西九州大学)から、「河原和之氏の中学校社会科歴史分野の授業構成の特徴」と題する報告があった。内容は多岐にわたったが、第1に、河原氏(立命館大学他)の著書『続・100万人が受けた「中学歴史」ウソ・ホント? 授業』に基づき、河原氏の授業構成の特徴がまとめられた。「誰もが主人公になれる授業を」、「間違えても恥ずかしくない発問を」、「一問一答中心の授業からグループ討議を取り入れ授業に変化をつける」などの基本的な考え方が紹介された。

第2に、第58回の大阪部会で河原氏が報告した「盧舎那仏建立詔と墾田永年私財法が同じ年に発令されたわけ～歴史を経済の視点で考える～」という授業案に対して、分析・評価が行われた。授業前半部の聖武天皇の思いや東大寺の特異性、大仏建立に至った時代背景などは、過去の授業経験が活かされた充実した内容であるのに比べ、後半の墾田永年私財法について考える部分は改善の余地があるとの意見であった。墾田永年私財法の意義について歴史学者の間でも論争があるにもかかわらず、一面的なまとめ方になっていたからである。その問題は、この授業案を受講した大学生の感想文の中にもみることができると、松井氏は言う。最後に、まとめとして河原氏の授業提案を高く評価した後、歴史学習のスタンスについて三つの方向性が紹介された。

その後出席者からの質問や河原氏からの補足説明があり、「なぜ疑問」のポイント、河原授業における秀逸なイラストの作り方、授業構成における脈絡型・文脈型・系統型・構成型の意味と関係などが議論された。

2. 続いて河原氏から「コロナ禍 株式売買ゲーム」と題する授業提案があった。これまでもオイルショック期やバブル期の新聞を使って行ってきた株式売買ゲームを、コロナの時期で行おうとするものである。具体的には、2020年1月24日時点で10万円を3つの株式に投資し、4月30日時点の株価を調べ、全体としての投資成果、どのような企業の株価が上がったか下がったか、それはなぜなのかを考察する。

出席者からは、株価の上がり下がりだけでなく、関心をもって調べ学習し考察すること、そうして身につけた見方を活用できるようになることを目指すべきとの意見が出された。その他、単一企業の株価だけでなく産業別の株価の動きをみると違う考察ができるという意見や、金融政策との関係をみれば公民の他の単元との関連づけられるなどの意見があった。

3. 丹松美代志氏(大阪学びの会代表)から、「江戸時代から昭和にかけて人々は疫病とどう向き合ってきたのか～大阪府池田市「稲東家日記」を中心に～」とする授業提案があった。コロナ禍で休校などさまざまな制約を経験している生徒たちが、過去の出来事を振り返り、これからの自分の歩みを考え、議論を通じて考えを深めることができるのではないか、という思いから作られた授業提案である。まず江戸時代から昭和にかけての、人口、疫病、戦争に関する様々な資料を集めることから授業準備が始められている。18世紀はじめから20世紀初頭までの疫病が記録されている稲東家の日記、明治から昭和にかけての池田市域や豊能地域の人口動向を示すデータ、池田市に残る戦争遺跡の写真と碑文などである。それらを組み合わせながら作られた授業案では、戦争遺跡を導入として人口に関心をもたせ、次に疫病の記録と人口動向の関係を見て、最後にコロナの緊急事態宣言を読



経済教育ネットワーク  
Network for Economic Education



み、過去の疫病被害との相違を考察させる構成となっている。

出席者からは、第一次大戦時のスペイン風邪や上下水道の整備も加えて授業を拡張する助言がある一方で、疫病と戦争をあわせて扱うのではなく、疫病と人口、戦争と人口を別個の授業としたほうが、すっきりして良いのではないかとの意見も出された。

(文責:野間敏克)

チェックボタン

テスト問題 (新テストなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 中学 小学	<input type="checkbox"/> 高校	<input checked="" type="checkbox"/> 指導案	<input type="checkbox"/> 新聞教材(NIE)
-------------------	---	-----------------------------	---	------------------------------------

次回開催予定: 10月3日(土) 15:00~17:00、ネット会議

議題:小巻泰之氏(大阪経済大学経済学部教授)「Social Distancingの効果:経済面への影響」の発表他、  
教材提案、情報交換など